

第59回学校保健ゼミナール

※本研修会はオンラインでの開催となります

日時 2022年8月5日（金） 9:30～14:10
6日（土） 9:30～14:10

2週間の見逃し配信を実施予定（お申し込みの方限定）

定員 各日 250名（先着順）※申し込み多数の場合、一定数で増員の予定

研修費 1日参加…3,000円（税込）／両日参加…5,000円（税込）

締切 7月29日（金）
※増員分も含め定員に達してしまった場合は、締め切り前でもお断りすることがございます。（前納いただいた研修費は後ほど返金いたします。）

お申し込み方法

お申し込みは弊社ホームページからの受付となります。研修費のお支払いは「クレジットカード」、「コンビニ先払い」からお選びいただけます。研修費の受領確認後、折り返し、受付完了のメールをお送りいたします（メールが届くまで数日かかる場合がございます）。

研修会視聴ページのURLおよび研修資料（PDF）ダウンロードのためのURLは、8月2日（火）までにメールでお知らせいたします。

詳しくは弊社HPをご覧ください

<https://www.higashiyama.co.jp>

お問い合わせ先

〒604-8454 京都市中京区西ノ京小堀池町 8-2
 (株) 東山書房 学校保健ゼミナール事務局
 TEL. 075-841-9278 FAX. 075-822-0826 IP電話. 050-3486-0489

スマホからも
お申し込みできます



講座・時間	テーマ	講師
8月5日	第1講座 09:30～10:50 養護教諭の おしごとの悩みに答えます ～職務をうまく進めるために～	国士館大学文学部教育学科教授 鈴木裕子  本誌で「養護教諭 今月のおしごと質問箱」を好評連載中の鈴木裕子先生に、おしごとを進めるうえで困っていることについてアドバイスをいただきます。こんなときどうしたらいいかわからない、知識だけではうまくいかない、いまさら聞くのは恥ずかしい、そんな悩みを解決するヒントが見つめます。
	第2講座 11:10～12:30 子どもを性暴力から守る ～絵本から始める予防教育～	慶應義塾大学総合政策学部教授 (警察庁長官官房付) 小笠原和美  警察官僚として勤務する中、性暴力の被害者との出会いや諸外国からの学びを通じて、「性被害をなくすためには、子どもたちを被害者にも被害者にもさせない教育が必要」と実感された小笠原先生。本講座では小笠原先生監修の絵本『おしえて！くもくん』を活用した予防教育と子どもからのSOSへの対処策についてお話しいたします。
	第3講座 12:50～14:10 保健室で役立つ フィジカルアセスメント	放送大学大学院文化科学研究科 生活健康科学教授／ 名古屋大学名誉教授 山内豊明  日本におけるフィジカルアセスメントの第一人者である山内豊明先生から、保健室で養護教諭が行うフィジカルアセスメントについて、その概念から基本的な手順、ポイント等をお話しいたします。弊社刊『保健室で役立つ ステップアップ フィジカルアセスメント』監修者である先生の待望のご講演です。
8月6日	第4講座 09:30～10:50 スクールロイヤーから伝える、 養護教諭に求められる法的視点	兵庫教育大学大学院 学校教育研究科准教授／ 本郷さくら総合法律事務所弁護士 神内聡  学校の法律問題に携わるスクールロイヤーだけでなく、教員としての経験もお持ちの神内先生。弁護士資格を持つ教員として教育活動に参画し、養護教諭と「同僚」の関係で、互いの専門性を尊重しながら子どものために協働する中から見てきた、養護教諭に求められる法的視点とは。実践に活かせる気づき・ヒント満載の講座です。
	第5講座 11:10～12:30 性教育ノート 養護教諭が実践に取り組むためのヒント	埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター助教 産婦人科医 高橋幸子  産婦人科医として診療をしながら、性教育を人生の目標に掲げ、講演活動や雑誌・書籍への執筆、テレビやWeb等メディアへの出演も精力的に行う高橋先生。『健康教室』連載「性教育ノート」でもおなじみ。本講座では、養護教諭が学校で性教育を実践するために必要な知識や情報、考え方などを具体的に提案いたします。
	第6講座 12:50～14:10 子どもの心に響く 行動科学を生かした健康教育 一自己実現に向けたよりよい行動変容を目指して	埼玉大学教育学部 学校保健学講座・教授 戸部秀之  子どもたちが夢に向かって一歩ずつ歩むための土台づくりとも言える健康教育。子どもたちが前向きに、ねばり強く健康的な行動に取り組むにはどのような教育が必要か。養護教諭とともに多くの実践を行ってきた健康教育の専門家である戸部秀之先生からお話しいたします。